

2019年10月期 第1四半期 決算補足説明資料



イトロ

東証マザーズ 6049
2019年3月

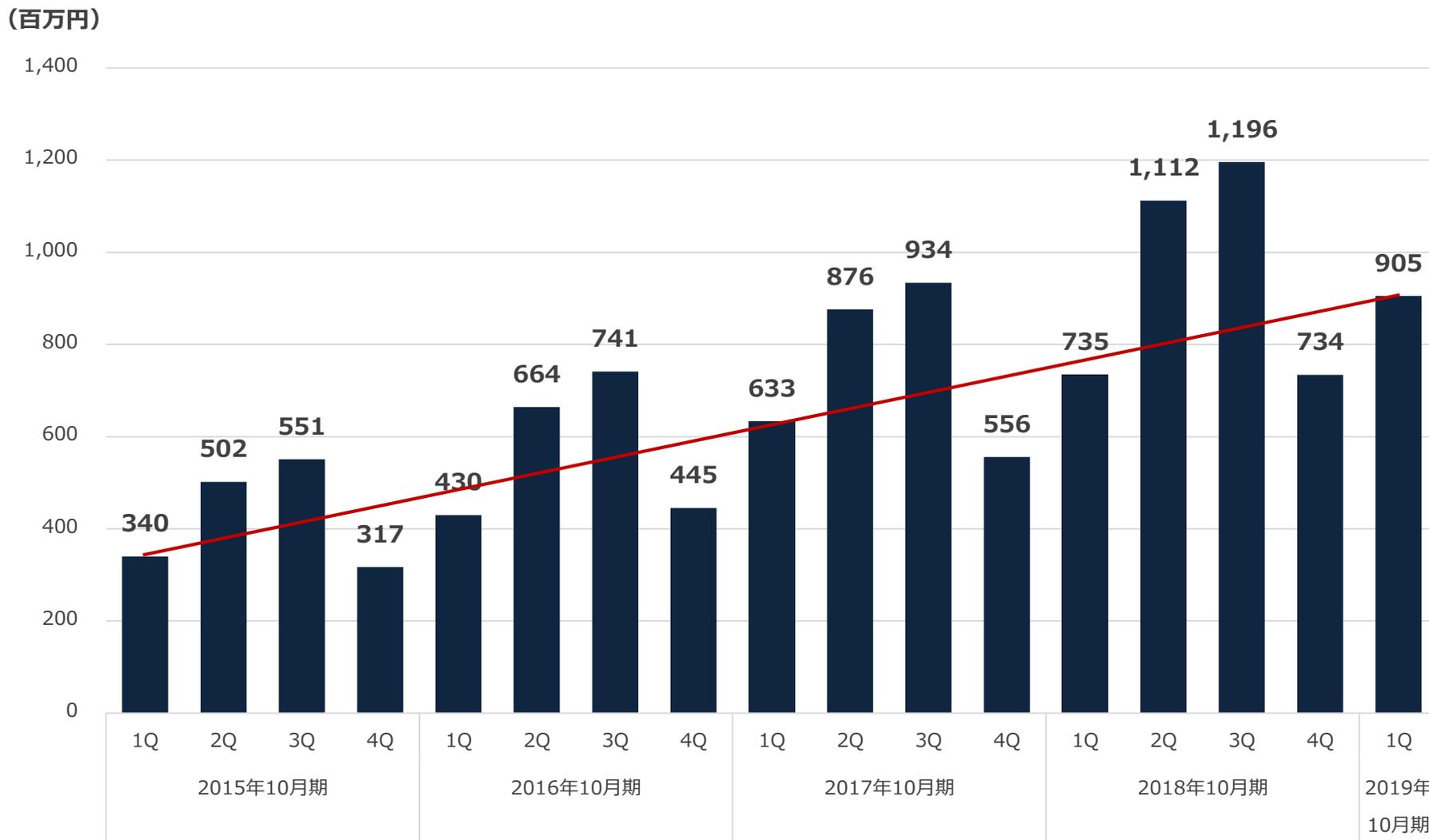
※ 本資料に含まれる数値、指標は、当社の経営成績及び財政状態に関して、適切な理解を促進することを目的として開示しており、すべての数値、指標が監査法人による監査又はレビューの対象ではない点にご留意ください。

- ・教育メディアサービスは順調に推移し売上高前年同期比23.1%増
 その他サービスは期初計画通り縮小させ同38.7%減。結果全体売上高は同9.6%増で着地
- ・成長に向け広告宣伝を強化したことで営業利益は同0.4%増で着地

(単位：百万円)

	2018年10月期 第1四半期 (11月-1月)	2019年10月期 第1四半期 (11月-1月)	YoY	通期計画	進捗率
売上高	942	1,032	+9.6%	4,650	22.2%
営業利益	438	440	+0.4%	2,350	18.7%
経常利益	442	441	-0.2%	2,350	18.8%
当期純利益	283	284	+0.3%	1,516	18.7%

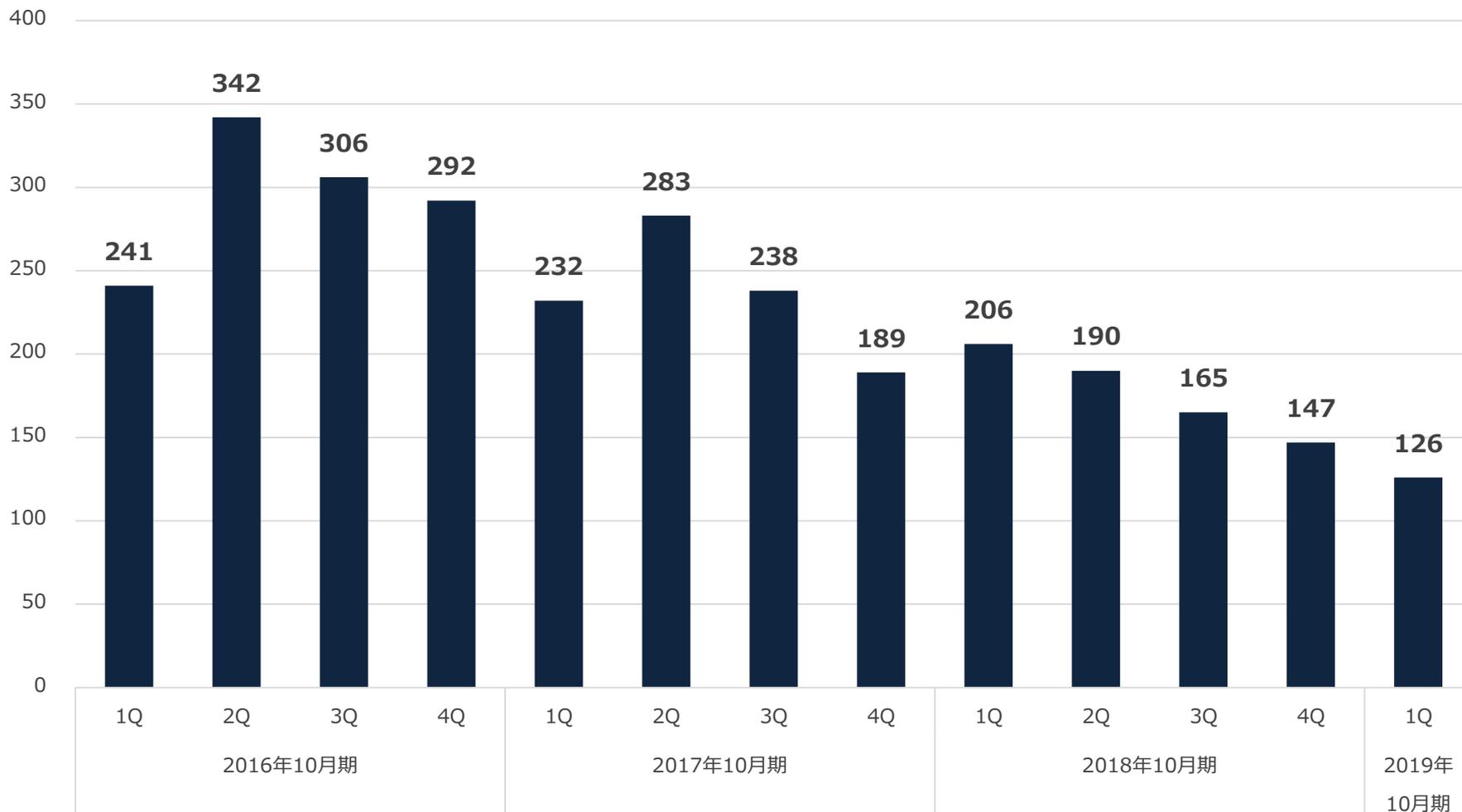
教育メディアサービス売上高 9億500万円 前年同期比23.1%増と順調に推移



四半期別 その他サービス 売上高推移

期初計画の通り教育メディアへの注力を強化し、その他サービスからの人員の再配置を推進
売上高 1億2,600万円で着地

(百万円)



※ その他サービスとは、金融メディアサービス及びコンサルティングサービスを指しています。

※ 2017年10月期よりコンサルティングサービスの一部売上高を純額表示に変更したため、2016年10月期よりデータを記載しています。

本発表において提供される資料並びに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。

これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。